

NEW WAY
of
RAILWAY2022年8月22日
西日本旅客鉄道株式会社

「地域ものがたるアンバサダー ～美食地質学×第2のふるさとを巡る旅～」
富山県各地のジオストーリーを発見&共創する「ジオリブ公開講座」を
8月27日(土)は立山町、10月15日(土)は富山駅前にて開催します。



<JR西日本×富山県・福井県・鳥取県共同プロジェクト>

西日本旅客鉄道株式会社（大阪市北区、代表取締役社長：長谷川 一明、以下「JR西日本」）は、沿線自治体をはじめとした地域の皆様との協働による西日本エリアの活性化に向けた取り組みのひとつとして、関係人口の創出に取り組んでおります。このたび、JR西日本は、富山県、福井県、公益社団法人 福井県観光連盟、鳥取県、株式会社JR西日本コミュニケーションズ、ジオリブ研究所合同会社、一般社団法人Work Design Lab等と共同し「地域ものがたるアンバサダー ～美食地質学×第2のふるさとを巡る旅～」を2022年6月から活動開始しております。この度、富山県各地に息づくジオストーリーを紐解く「ジオリブ公開講座」を、8月と10月の2回にわたり開催いたします。

8月27日(土) 15時～は、富山県立山町の美しい原風景の中に佇むビレッジ「ヘルジアン・ウッド」の The Kitchen を会場として、あたり一面に広がる水田風景、立山連峰から富山湾へと繋がる雄大な風景と、地域の水先案内人との対話を楽しみながら、「富山のジオが育んだ水と木と食と地場産業／富山にとって立山とはなにか？」に焦点をあてていきます。

10月15日(土) 14時～は、JR富山駅前に2022年3月に開業した商業施設・MAROOT（富山県富山市）1階の、富山の”美”を味わう日本酒バル「バル・デ・美富味(みとみ)」を会場として、「天然の生簀・富山湾が育む魚介と富山のお酒のマリアージュ」のものがたりを紐解きます。

◆ジオリブ公開講座とは？

「美食地質学」を提唱される地球科学者でジオリブ研究所所長の巽 好幸先生からの話題提供をひとつの手掛かりに、各地域にて日々活動されている水先案内人や、毎月日本海3県の魅力伝道師として訪問活動中のアンバサダーとの掛け合いも楽しみながら、地域の固有の資源や食文化を紐解くプログラムです。ぜひロケーションや交流も楽しめる現地会場や、アーカイブ動画視聴にてご参加ください。

8月の富山県ジオリブ公開講座のご案内

※詳細は別紙もあわせてご参照ください。

【開催日時】 8/27(土) 15:15～16:45 会場：富山県立山町「ヘルジアン・ウッド The Kitchen」

【参加形態】 ①現地会場（先着15名様）※参加費：ワンドリンク代として税込1,000円

②アーカイブ動画視聴（後日メールにてご案内）※参加費：無料

【申込み先】 <https://monogataru-03.peatix.com/>

※Peatixをご利用できない方は、monogataru.bureau.2022@gmail.com 宛にお名前・参加人数・現地かオンラインかの参加区分をメールご送付ください。

【プログラム概要】 登壇予定者のプロフィール等詳細は「別紙2」をご参照ください。

◆テーマ：「富山のジオが育んだ水と木と食と地場産業／富山にとって立山とはなにか？」

◇第1部（15:15～16:00頃）巽 好幸先生より富山のジオストーリーについての話題提供

◇第2部（16:00～16:45頃）水先案内人とのパネルディスカッション



Peatix-03

10月の富山県ジオリブ公開講座のご案内

※詳細は別紙もあわせてご参照ください。

【開催日時】 10/15(土) 14:00～16:00 会場：JR富山駅前 MAROOT 1階「パール・デ・美富味」

【参加形態】 ①現地会場（先着15名様）※参加費：ワンドリンク代として1,000円前後

②アーカイブ動画視聴（後日メールにてご案内）※参加費：無料

【申込み先】 <https://monogataru-04.peatix.com/>

※Peatixをご利用できない方は、monogataru.bureau.2022@gmail.com 宛にお名前・参加人数・現地かオンラインかの参加区分をメールご送付ください。

【プログラム概要】 登壇予定者のプロフィール等詳細は「別紙2」をご参照ください。

◆テーマ：「天然の生簀・富山湾が育む魚介と富山のお酒のマリアージュ」

◇第1部（14:00～15:00頃）巽 好幸先生より富山のジオストーリーについての話題提供

◇第2部（15:00～16:00頃）水先案内人とのパネルディスカッション

※富山大学経済学部 2022年度特殊講義「地域の観光資源と活用演習」との連携も予定。

【注意事項】 両日とも現地会場にてご参加の方は、ご来場前の体調管理、各自での抗原検査等、COVID-19感染拡大防止策へのご協力をよろしくお願いいたします。



Peatix-04

「地域ものがたるアンバサダー」の事業詳細や最新活動情報はこちらをご覧ください。

公式ホームページ	公式noteマガジン	公式Facebook	公式YouTube
事業の狙いや年間の活動概要について	アンバサダーの毎月の旅レポートを掲載	第2のふるさとづくりに向けた交流の場	美食地質学ガイドンス等、動画の配信

〈公式HP〉 https://www.westjr.co.jp/life/living/monogataru_ambassador/

※ 本事業は、令和4年度 観光庁が推進する「第2のふるさとづくりプロジェクト」モデル実証事業への採択を受け、「日本海3県アンバサダー推進協議会」が事業を実施するものです。

以上

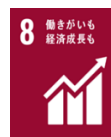
今回ご案内の取り組みはSDGsの17のゴールのうち、特に8・11・14・15番に貢献するものと考えています。



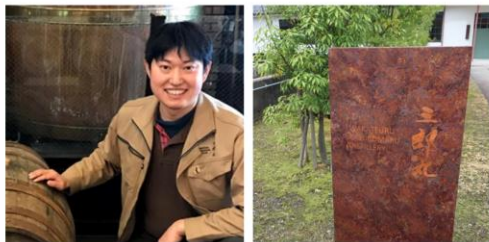
JR西日本グループ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

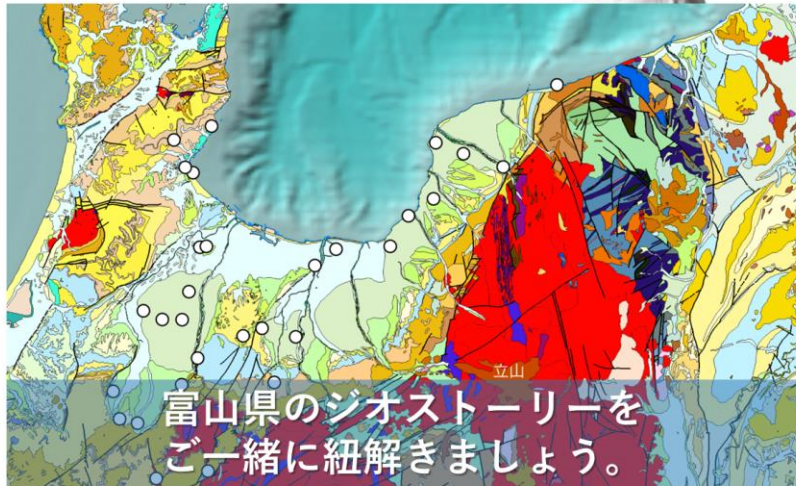
JR西日本グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



地域ものがたるアンバサダー 富山県ジオリブ公開講座

富山県の
水先案内人の
みなさま異好幸の
美食地質学

日本列島と和食の素敵な関係

◆◆ 地域ものがたるアンバサダー × 水先案内人コミュニティが紡ぐ
美食地質学と第2のふるさとを探す旅 2022 へのご案内 ◆◆

2022年、日本海に面する個性ゆたかな3県「富山県・福井県・鳥取県」を舞台に、各県7名の「地域ものがたるアンバサダー」が、「美食地質学」をひとつの軸として地域の新しい物語・ジオストーリーを発掘し、地域との絆・愛着を深め、地域にくり返し通ったり、コンテンツづくりを一緒にするプログラムにチャレンジしています。

その中で、一般の方もご参加可能なプログラムとして、富山県各地の美食地質学・ジオストーリーを解き明かす「ジオリブ公開講座」を立山町と富山駅前を会場に行います。「富山県のジオストーリーってなんだ?」「富山県の食材・料理が美味しいのにはヒミツがあるのか?」とご興味の方はぜひご参加ください。

▶8月のプログラムのご案内▶

【開催日時】 8/27(土) 15:15~16:45
【会場】 富山県立山町「ヘルジアン・ウッド」

【参加形態】 ①現地会場 (先着15名様)
※参加費：ワンドリンク代として税込1,000円
②アーカイブ動画視聴 (後日メールにてご案内)

【申込み先】 <https://monogatary-03.peatix.com/>

【プログラム概要】

◆テーマ：「富山のジオが育んだ水と木と食と地場産業」
「富山にとって立山とはなにか?」

◆第1部 (15:15~16:00頃)
異好幸先生より富山のジオストーリーについての話題提供

◆第2部 (16:00~16:45頃)
水先案内人とのパネルディスカッション
※パネリストの紹介は次ページをご覧ください。

【注記事項】※8月・10月共通

- ・Peatixをご利用できない方は、monogatary.bureau.2022@gmail.com宛にお名前・参加人数・参加形態のご希望をメールにてご送付ください。
- ・現地会場にてご参加の方は、ご来場前の体調管理、各自での抗原検査等、COVID-19感染拡大防止策へのご協力をよろしくお願いいたします。

▶10月のプログラムのご案内▶

【開催日時】 10/15(土) 14:00~16:00
【会場】 JR富山駅前 MAROOT 1階「パール・デ・美富味」

【参加形態】 ①現地会場 (先着15名様)
※参加費：ワンドリンク代として1,000円前後
②アーカイブ動画視聴 (後日メールにてご案内)

【申込み先】 <https://monogatary-04.peatix.com/>

【プログラム概要】

◆テーマ：「天然の生簀・富山湾が育む魚介と富山のお酒のマリアージュ」

◆第1部 (14:00~15:00頃)
異好幸先生より富山のジオストーリーについての話題提供

◆第2部 (15:00~16:00頃)
水先案内人とのパネルディスカッション

※富山大学経済学部 2022年度特殊講義
「地域の観光資源と活用演習」との連携も予定しています。

異好幸氏 ジオリブ研究所所長

マグマ学者として地球の成り立ちや地震の仕組みなどの研究で世界でも指折りの学術実績を持ち、多くの著作や論文を残している。一方、無類の美食家、酒好きが高じて食と地質の関係を解明しようと著した本『和食はなぜ美味しい?』がNHK「ジオジャパン」や毎日新聞「美食地質学入門」でとりあげられ、「美食地質学」の開祖となる。また防災や国土強靱化などでも積極的に発言するジオアクティビストでもある。



岡田一雄氏 プロデューサー (第2部のナビゲーター)

広告代理店からデザイン会社に転身し以来40年以上ブランディングの実務に携わってきた。高校の同級生である異さんと共に神戸大学のブランディング戦略「海の神戸大学」にこの3年取り組んできた。その後二人でジオリブ研究所を立ち上げ、プロデューサーとして「美食地質学」を地方創生や誘客多角化のツール、発想法として広め、根付かせることに意欲を燃やしている。



◆ジオリブ研究所HP <https://geo-live.jp/>



地域ものがたるアンバサダー 富山県ジオリス公開講座

🌀 パネリスト・地域の水先案内人のご紹介 🌀

富山県ジオリス公開講座のパネリストとして、また、地域ものがたるアンバサダーたちの毎月の企画旅のナビゲーターとして、富山県各地の魅力や地域への想いを伝えてくださっている水先案内人の皆さま方をご紹介します。

8月のパネリスト

「土徳」スピリットの根付く南砺。散居村の美しい庄川流域。新たな地域づくり・人づくり・ものづくり・酒づくりに励む方々のスピリットに触れ、地のものを生かした新たな美食文化づくりをご一緒しましょう。



立山連峰の裾野に、ハーブ&サウナの癒しの拠点、マウンテンバイクのトレイル、新たな日本酒の醸造拠点…さまざまな夢をカタチにする人が現れるこの地の魅力は何なのか、一緒に解き明かしましょう。



稲垣貴彦さん

若鶴酒造株式会社 取締役/三郎丸蒸留所 プレンダー&マネージャー/T&T TOYAMA 共同設立者

1987年 富山県砺波市生まれ。若鶴酒造5代目。東京の外資系IT企業に就職後、2015年、実家富山に戻り曾祖父稲垣小太郎が1952年に始めたウイスキー造りを継ぐ。2017年、三郎丸蒸留所を改修し再興。2019年、伝統工芸高岡銅器の技術を活用した世界初の醸造製ポットスチル「ZEMON」を発明。多くのウイスキー蒸留所と交流があり、自らの経験からコンサルティングも行う。2021年、日本で初めてクラフト蒸留所同士の原酒交換による製品化を実現。2022年、日本初のジャパニーズウイスキーボトラーズ「T&T TOYAMA」を設立するなどジャパニーズウイスキーの産業の発展のため幅広く活動している。



前田大介さん

前田薬品工業㈱ 代表取締役社長
㈱GEN風景 代表取締役社長

1979年 富山県上市町生まれ。富山に生まれ、富山で英数塾を営む父と母のもとで山裾や海辺の田舎町や村で育つ。29歳で帰郷し前田薬品工業株式会社に入社。34歳で3代目 代表取締役社長に就任。前田薬品工業は「第二創業」ともいえる数々のチャレンジの種を撒いており、そのひとつとして、2020年春、富山県立山町で建設中の美容と健康をテーマにしたリゾート施設「Healthian-wood」を開業。約4万㎡の敷地に、ラベンダーや日本古来の和ハーブなどの日本最大級のハーブ園を整備・経営している。



前川大地さん

木彫家/有限会社井波木彫芸館
一般社団法人ジソウラボ 理事

南砺市井波生まれ、井波彫刻師である父の影響を受け芸術大学に進学。2006年より家業である木彫業の修行に就く。現在は井波彫刻協同組合の理事も務め、井波彫刻を発展・継承していくために活動中。また一般社団法人ジソウラボの理事として、井波地域の起業家輩出の伴走プロジェクトに取り組んでいる。他にも井波日本遺産推進協議会ワーキンググループ・南砺市文化芸術振興計画ワーキンググループのメンバーとして、文化芸術の持つ力を用い、自分たちが住む地域をより魅力溢れる場となる様に幅広く活動している。



佐藤将貴さん

職業：「ホラ吹き」
肩書：㈱縁溜 取締役/葎の家 支配人/こくらくの湯 支配人/里山マウンテンバイクツーリズム実行委員会

2014年4月に立山町へ移住。妻が地域おこし協力隊として赴任。そのお付きの雑魚キャラとして富山にやってきた！妻は地域活性で凄い結果をバンバン出す！そんな姿を真横でみて「本当にやりたいこと」や「生きること」にずっと悩んでいた普通のサラリーマン=モブ男が、ある日突然！「里山の未来を創る！」とホラを吹き銀一本で2kmの山道を一人ぼっちで開拓したら、「古民家宿の支配人/里山アドベンチャーガイド/湯の支配人」になっちゃった！



10月のパネリスト

「天然の生け簀、富山湾」には9つもの市町が串刺しに並びます。湾のめぐみを異なる形で活かしあっている産品・文化の違いも楽しみながら、新たなアクティビティスタイルも考えてみましょう。



濱多雄太さん

浜多屋津駅前店/hamadaya LABOのオーナーシェフ

1984年、富山県生まれ。高校卒業後、東京都内の店舗で研鑽を積む。実家の日本料理店に入店し研鑽を積んだ後独立し、2011年に浜多屋津駅前店を開店。2016年にはhamadaya LABOを開店し、2店舗のオーナーシェフとなる。プロダクト開発、飲食業メニューコンサルも手掛ける。全国でも36名しかいない、日本酒サーブ研究会・酒匠研究会連合会認定「名誉利き酒師」の一人であり最年少取得者でもある。

【受賞歴】Gault&Millau2019掲載/RED サステナブルアワード金賞/ミシュランガイド2021北陸に経営する2店舗が掲載/CHEF1 グランプリ2021・2022 富山代表



松本幸一郎さん

有限会社松本魚問屋 専務取締役

大正3年の創業から100年余、鮮魚の卸売業を営む松本魚問屋。中学生の頃から漁港に通ってセリを見る中で自然と魚の良し悪しを見る目を養い、氷見トップクラスの卸問屋としての地位を築く。2017年からは、魚の目利きの松本専務とフランス仕込みの腕利きの料理人 山下貴民シェフでタッグを組み、魚食離れが進む一般家庭の食卓にも美味しいお魚が日常的に並ぶようにと、地元産・天然素材の良さを生かした新商品開発や、旬の料理のレシピをホームページやYouTubeに多数公開する等、魚食文化の振興にも努めている。



東海勝久さん

株式会社IMATO 代表取締役社長/沿岸漁業研究会初代会長/射水市漁業協議会会長

富山県氷見市農家の生まれ。富山県射水市で漁師として25年間培った経験と技術をもとに、おいしいお魚を沢山のの方に食べてほしいと思いから、2019年に水産物加工販売の会社を設立。「IMATO」の社名には、干物の伝統や歴史を過去から未来へとつなぐ現在「今」として存在価値を見出し、新しい水産物のイノベーションを見出したいという想いを込める。主な商品は、富山湾の季節の魚を新鮮なまま捌き塩味を抑えることでそれぞれの魚の味とうまみを凝縮した「越のひもの®」「越の干蟹®」「かにほし®瓜ソフト」など。内川を漁船で巡るプライベートクルーズも運営。



富山県アンバサダーの毎月の活動の様子が気になる方は、Facebook、note、Instagram、Twitterで「地域ものがたる」を検索いただくと、充実の旅ルポをご覧いただけます。

こちらnote
マガジンを
ぜひフォロー
ください。





大地の声、人々の営みに耳を傾け、交流&発信！
未来の地域づくりに繋げる1年間！

地域 ものがたる アンバサダー

美食地質学×第2のふるさとを巡る旅



おいしい旅物語へ、
一緒に！
Dr. TATSUMI

2022年6月から、富山県・福井県・鳥取県にて「地域ものがたるアンバサダー」活動がはじまっています。オンラインや現地で楽しめるプログラムが満載です！
一緒に美食地質学を学んだり、日本海3県のあらたな魅力発掘を楽しみましょう。

あなたには、第2のふるさとはありますか？

Withコロナのライフスタイルにも慣れてきた2022年。
「ただの観光旅行ではもたない。
故郷以外にも自分にとって特別な関わりをもてる地域をつくれたら」という方へ。
「愛おしいと思える地域の力になれば。
地域固有の文化をもっと知り、磨くことができれば」という方へ。

2022年、私たちと一緒に、ありのままの地域の姿を再発見し、
地域の方々の営みに共感し、一緒に考え、発信し、
未来の地域づくりに繋がる
「地域ものがたり」を見出すアンバサダーを、日本海3県にて募集します。

3地域と新しい関係性を紡ぐ旅へ一緒に旅立ちましょう。

主催：日本海3県アンバサダー推進協議会

ものがたるって何？

日本列島の成り立ちや厳しい自然環境から生まれた食文化や郷土料理の「ものがたり」に耳を傾けたり。
地域で活動する方々から「ものがたり」を引き出し、
自分の言葉にして伝えていったり。
地域の価値を育て、新しい「ものがたり」としてビジネスに発展させたり。
いくつもの「ものがたり」と出会いながら、
地域と深く関わり、魅力を磨き、紡いでいくことを「ものがたる」と表現しました。

美食地質学って何？

日本列島は世界で最も地震と火山が密集する「変動帯」。
だからこそ、多様な食材と食文化が育まれてきたといえます。
災害列島日本の厳しくも豊かな自然環境や四季のめぐみを生かしながら、
地域独自の文化が形成されてきた食文化。
これまでの歩みに学びながら、これからの地域の食と暮らしと
交流のあり方についても考えます。

ジオリブ研究所 所長 巽好幸

巽好幸の
美食地質学



2022年度のスケジュール

毎月1回ずつ程度、オンライン作戦会議と現地訪問を繰り返していくことで、
地域との関わり合いを深めていきます。

美食地質学と
ジオリブの旅

	全体	富山チーム活動	福井チーム活動	鳥取チーム活動
6月	アンバサダー任命 キックオフ会 <small>ガイダンス (オンライン)</small>	南砺・ 庄川流域 エリア	福井市 エリア <small>ジオ公開講座 (現地探訪)</small>	大山町・ 北栄町 エリア <small>ジオ公開講座 (現地探訪)</small>
7月				
8月		立山町 エリア <small>ジオ公開講座 (現地探訪)</small>		
9月	発酵ツーリズム連携企画 (トークショー・展示)			
10月		富山湾 エリア <small>ジオ交流 (現地探訪)</small>	若狭湾 エリア <small>ジオ交流 (現地探訪)</small>	鳥取市 エリア <small>ジオ交流 (現地探訪)</small>
11月				
12月	地域越境振り返り会			
2023年1月	全体まとめフォーラム			

※スケジュールは現時点での予定であり、今後変更の可能性があります。

さあ、あなたは、どの県でもものがたる？



主催：日本海3県アンバサダー推進協議会

連携自治体：富山県、福井県、公益社団法人 福井県観光連盟、鳥取県

共同推進者：西日本旅客鉄道株式会社、株式会社JR西日本コミュニケーションズ、
ジオリブ研究所合同会社、一般社団法人Work Design Lab

※本事業は、観光庁が推進する令和4年度「第2のふるさとづくりプロジェクト」
モデル実証事業の採択を受け実施するものです。

公式HP、Facebook、
ジオリブ公開講座の参加申込
などはこちらから→

